

論文概略

論文タイトル	Elastic head support for persons with amyotrophic lateral sclerosis
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 51 Number 2 Page 297
出版年	2014 年
支援機器	Elastic head support
分類(ISO9999)	6
試験相	2
研究仮説 (目的)の概要	従来の頸椎装具は過剰なサポートゆえに食事や会話、頭を回すなどの活動を制限し、長時間の使用で顎の不快感を生じる。直立姿勢時に装着する頸椎装具を作成することで、ALS 患者にとって従来のものより優先されるだろう
研究デザイン	対照なしの介入研究
障害・疾患	神経難病
対象者・数	障害者 6 人
主要アウトカム	頸部屈伸 ROM、修正 Borg スケール (息切れ)
副次アウトカム 1	Communication
副次アウトカム 2	Effectiveness scale
副次アウトカム 3	EAT-10
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	無
結果の概要	6 人中 4 人は弾性ヘッドサポートを推薦、コミュニケーション改善者/ゆったりとした衣服の着用や下衣動作の制限あり

論文整理番号 169

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
 支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
 (H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター